
北陸地方整備局 平成18年度事業計画 記者発表資料

参考資料

◆主要事業位置図	… P 1
◆ 広域的連携交流・活力ある地域づくり	
○阿賀野バイパス（安田バイパスの全線供用）【完成】 一般国道49号：新潟県阿賀野市	… P 2
○巻バイパスの全線供用【完成】 一般国道116号：新潟県新潟市	… P 3
○新潟西バイパスの部分供用【完成】 一般国道116号：新潟県新潟市	… P 4
○千谷バイパスの新規事業着手（補助）【新規】 一般国道117号：新潟県小千谷市	… P 5
○関屋駅地区交通結節点改善事業の完成（補助）【完成】 JR越後線 関屋駅：新潟県新潟市	… P 6
○能越自動車道 氷見高岡道路の全線供用【完成】 一般国道470号：富山県氷見市、高岡市	… P 7
○入善黒部バイパスの部分供用 一般国道8号：富山県下新川郡入善町	… P 8
○坂東交差点立体化（富山高岡バイパス）【延伸】 一般国道8号：富山県射水市	… P 9
○西高岡拡幅の部分供用 一般国道8号：富山県高岡市	… P 10
○富山拡幅の完成供用（補助）【完成】 一般国道415号：富山県富山市	… P 11
○鞍川バイパスの部分供用（補助） 一般国道415号：富山県氷見市	… P 12
○能越自動車道 輪島道路の新規着手【新規】 一般国道470号：石川県輪島市	… P 13
○津幡北バイパスの部分供用 一般国道8号：石川県河北郡津幡町	… P 14
○示野町地区の海側3車線化供用（金沢地区交通対策） 一般国道8号：石川県金沢市	… P 15
○女原道路の完成供用（補助）【完成】 一般国道157号：石川県白山市	… P 16
○赤神拡幅の完成供用（補助）【完成】 一般国道249号：石川県鳳珠郡門前町	… P 17
○金沢能登連絡道路〔直線化区間〕の新規事業着手（補助）【新規】 主要地方道 金沢田鶴浜線：石川県金沢市、内灘町	… P 18
○航路泊地埋没浚渫の実施 新潟港：新潟県新潟市	… P 19
○多目的国際ターミナル（耐震強化岸壁）整備事業の整備促進（補助） 直江津港：新潟県上越市	… P 20
○静脈物流拠点港（リサイクルポート）の整備促進（補助） 姫川港：新潟県糸魚川市	… P 21

○臨港道路(富山新港東西線)の整備推進 伏木富山港：富山県射水市	… P 22
○臨港道路(外港1号線)の整備促進(補助) 伏木富山港：富山県高岡市	… P 23
○港湾拡張整備の促進(補助) 魚津港：富山県魚津市	… P 24
○金沢港大野地区多目的国際ターミナル整備事業に新規着手【新規】 金沢港：石川県金沢市	… P 25
○多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)②]の整備推進 敦賀港：福井県敦賀市	… P 26
○連続立体交差事業(新潟駅付近)の整備促進 補助：街路事業 新潟県新潟市	… P 27
○連続立体交差事業(富山駅付近)の整備促進 補助：街路事業 富山県富山市	… P 28
◆ 安全・安心な地域づくり	
○信濃川下流、刈谷田川 <small>かりやたがわ</small> の緊急治水対策を推進(直轄・補助) 信濃川水系信濃川、刈谷田川：新潟県新潟市他	… P 29
○大河津可動堰改築の推進 信濃川水系信濃川：新潟県燕市	… P 30
○信濃川水系芋川における直轄砂防事業の推進 信濃川水系魚野川右支川芋川：新潟県長岡市・魚沼市・小千谷市・川口町	… P 31
○信濃川水系芋川流域における直轄地すべり対策事業に新規着手【新規】 信濃川水系魚野川右支川芋川(芋川地区) ：新潟県長岡市・魚沼市・小千谷市・川口町	… P 32
○鶴川総合内水対策緊急事業に新規着手(補助)【新規】 鶴川水系鶴川：新潟県柏崎市	… P 33
○大坪用水堰改築事業の完成【完成】 神通川水系井田川：富山県富山市	… P 34
○富山平野を守る白岩砂防えん堤保全対策の推進 常願寺川水系常願寺川 <small>じょうがんじがわ</small> ：富山県富山市・立山町	… P 35
○利賀ダム 工事中道路を推進 庄川水系利賀川：富山県南砺市	… P 36
○舟川生活貯水池 <small>ふなかわ</small> の促進(補助) 小川水系舟川：富山県入善町 <small>にゅうぜん</small>	… P 37
○梯川重点区間改修事業の推進 <small>かけはしがわ</small> 梯川水系梯川：石川県小松市	… P 38
○石川海岸(小松工区)侵食対策事業の推進 石川海岸：石川県小松市	… P 39
○柳谷上流砂防えん堤群 <small>やなだに</small> の推進 手取川水系牛首川：石川県白山市	… P 40
○粟津川広域基幹河川改修事業(緊急対策特定区間)に着手(補助)【新規】 梯川水系粟津川：石川県小松市	… P 41
○横川ダム 本体工事を推進 荒川水系横川 <small>おぐに</small> ：山形県小国町	… P 42
○滝坂地区地すべり対策事業の推進 阿賀野川(滝坂地区)：福島県西会津町	… P 43

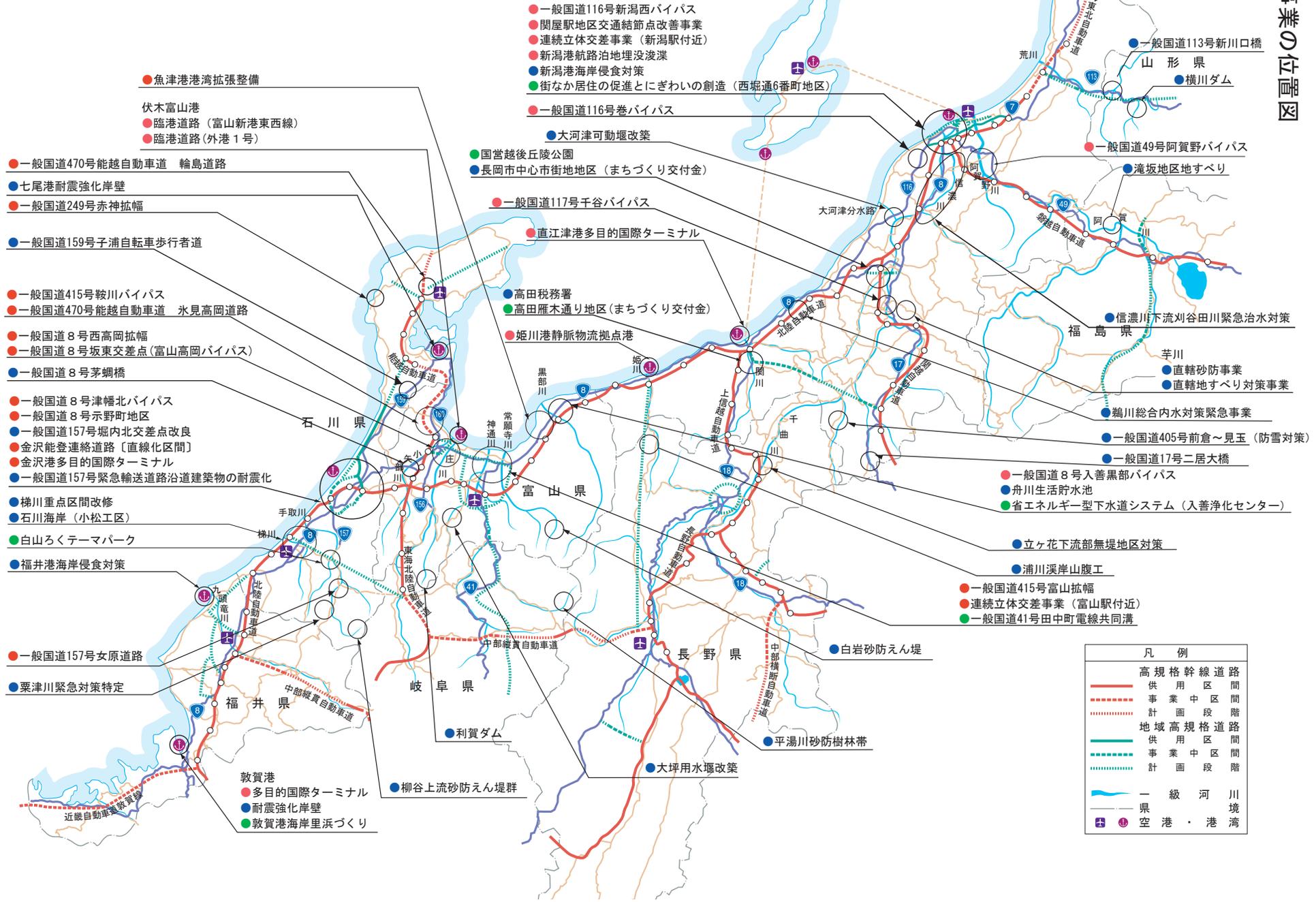
- 立ヶ花^{たてがはな}下流部無堤地区対策を推進 … P 44
信濃川水系千曲川：長野県中野市
- 緑の溪流を再生する浦川溪岸山腹工の推進 … P 45
姫川水系浦川：長野県小谷村
- 観光振興に資する^{ひたゆがわ}平湯川砂防樹林帯の推進 … P 46
神通川水系平湯川：岐阜県高山市
- 国道405号の防雪対策の促進（補助） … P 47
一般国道405号：新潟県津南町
- 「緊急輸送道路の橋梁耐震補強3箇年プログラム」の推進 … P 48
一般国道17号^{ふたしのおおほし}二居大橋：新潟県南魚沼郡湯沢町
一般国道113号^{しんかわぐちげし}新川口橋：新潟県岩船郡関川村
一般国道8号^{ひぐらしげし}茅蝸橋：富山県小矢部市
- バリアフリー対策の推進 … P 51
一般国道159号^{しお}子浦自転車歩行者道：石川県羽咋郡宝達志水町
- 交通事故対策の推進 … P 52
一般国道157号^{ほりうちきた}堀内北交差点改良：石川県石川郡野々市町
- 新潟港海岸（西海岸地区）侵食対策事業の整備推進 … P 53
新潟港海岸：新潟県新潟市
- 耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備促進（補助） … P 54
七尾港：石川県七尾市
- 福井港海岸（福井地区）侵食対策事業の整備推進 … P 55
福井港海岸：福井県福井市、坂井市
- 耐震強化岸壁の整備促進（補助）【完成】 … P 56
敦賀港：福井県敦賀市
- まちなか回帰と防災性・利便性の高い中心市街地の創造【新規】 … P 57
補助：まちづくり交付金 新潟県長岡市
- 緊急輸送道路の通行確保に新規着手【新規】 … P 58
補助：住宅・建築物耐震改修等事業 石川県金沢市
- バリアフリー改修の推進【新規】 … P 59
高田税務署：新潟県上越市
- 災害対策用機械の増強配備 … P 60

◆ 美しさと文化の香りがする地域づくり

- 無電柱化の推進 … P 61
一般国道41号^{たなかまち}田中町電線共同溝：富山県富山市
- 敦賀港海岸（松原地区）里浜づくりの促進（補助） … P 62
敦賀港海岸：福井県敦賀市
- 野生ゾーンの整備推進（国営越後丘陵公園） … P 63
直轄：都市公園事業 新潟県長岡市
- 街なか居住の促進とにぎわいの創造（西堀6番町地区） … P 64
補助：優良建築物等整備事業 新潟県新潟市
- 城下町高田の歴史を満喫できるまちづくり【新規】 … P 65
補助：まちづくり交付金 新潟県上越市
- 風力発電による省エネルギー型下水道システムの導入（入善浄化センター） … P 66
補助：公共下水道事業 富山県入善町
- 恵（自然）と文化（人）に出会う公園の整備（白山ろくテーマパーク） … P 67
補助：県公園事業 石川県白山市

◆主要事業の位置図

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全・安心な地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づく



● 魚津港湾拡張整備

- 伏木富山港
- 臨港道路（富山新港東西線）
- 臨港道路（外港1号）

- 一般国道470号能越自動車道 輪島道路
- 七尾港耐震強化岸壁
- 一般国道249号赤神拡幅
- 一般国道159号子浦自転車歩行者道

- 一般国道415号鞍川バイパス
- 一般国道470号能越自動車道 水見高岡道路

- 一般国道8号西高岡拡幅
- 一般国道8号坂東交差点（富山高岡バイパス）
- 一般国道8号茅渟橋

- 一般国道8号津幡北バイパス
- 一般国道8号示野町地区
- 一般国道157号堀内北交差点改良
- 金沢能登連絡道路〔直線化区間〕
- 金沢港多目的国際ターミナル
- 一般国道157号緊急輸送道路沿道建築物の耐震化

- 梯川重点区間改修
- 石川海岸（小松工区）
- 白山ろくテーマパーク
- 福井港海岸侵食対策

- 一般国道157号女原道路
- 栗津川緊急対策特定

- 敦賀港
- 多目的国際ターミナル
- 耐震強化岸壁
- 敦賀港海岸里浜づくり

- 柳谷上流砂防えん堤群

- 利賀ダム

- 一般国道116号新潟西バイパス
- 関屋駅地区交通結節点改善事業
- 連続立体交差事業（新潟駅付近）
- 新潟港航路泊地埋没浚渫
- 新潟港海岸侵食対策
- 街なか居住の促進とにぎわいの創造（西堀通6番町地区）

- 一般国道116号巻バイパス
- 大河津可動堰改築
- 国営越後丘陵公園
- 長岡市中心市街地地区（まちづくり交付金）

- 一般国道117号千谷バイパス
- 直江津港多目的国際ターミナル

- 高田税務署
- 高田雁木通り地区（まちづくり交付金）

- 姫川港静脈物流拠点港

- 黒部川
- 常陸寺川
- 神通川

- 上信越自動車道
- 北陸自動車道

- 中部縦貫自動車道
- 中部横断自動車道

- 白岩砂防えん堤

- 平湯川砂防樹林帯

- 大坪用水堰改築

- 一般国道415号富山拡幅
- 連続立体交差事業（富山駅付近）
- 一般国道41号田中町電線共同溝

凡例	
— (Red solid line)	高規格幹線道路
- - - (Red dashed line)	供用区間
⋯ (Red dotted line)	事業中区間
⋯ (Blue dotted line)	計画段階
— (Blue solid line)	地域高規格道路
- - - (Blue dashed line)	供用区間
⋯ (Blue dotted line)	事業中区間
⋯ (Blue dotted line)	計画段階
— (Blue solid line)	一級河川
— (Black solid line)	県境
⊕ (Purple circle)	空港
⊙ (Pink circle)	港・港湾

一般国道49号 阿賀野バイパス (安田バイパスの全線供用) 新潟県阿賀野市

1. 事業の概要

阿賀野バイパスは、一般国道49号の阿賀野市街地の交通渋滞の緩和を目的とする、安田バイパス(阿賀野市興野~寺社:延長5.6km)と水原バイパス(阿賀野市寺社~下黒瀬:延長8.1km)からなるバイパスです。

H16.4の安田町、水原町等4町村の市町村合併により阿賀野市が誕生したことから、安田バイパスと水原バイパスを合わせ通称名として阿賀野バイパスと呼んでいます。

2. 事業の経緯

安田バイパスは、昭和52年度に事業着手し、昭和60年度に阿賀野市興野から同市寺社間の延長4.3kmを暫定2車線で供用しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、寺社地区の舗装工事を推進し、安田バイパスを全線暫定2車線で供用開始する予定です。これにより、安田市街地の渋滞が緩和されるとともに、バイパスに近接する「新潟県東部産業団地(阿賀野テクノタウン)」へのアクセス性が向上します。



一般国道116号 ^{まき}巻バイパスの全線供用 新潟県新潟市

1. 事業の概要

巻バイパスは、一般国道116号の巻市街地の交通渋滞の緩和と沿道環境の改善を目的とする新潟市下和納^{しもわのう}から同市中郷屋^{なかごうや}に至る延長4.9kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成元年度に事業着手し、平成16年度に新潟市赤^{あかさび} 館^{なかごうや}から同市中郷屋間の延長3.3kmを暫定2車線で供用しています。

3. 平成18年度事業の内容

軟弱地盤対策工等の工事が順調に進んだことから、供用年度を1年前倒しし、平成18年度に残る舗装工事等を推進し全線暫定2車線で供用を開始する予定です。巻バイパスの全線供用により巻市街地の渋滞緩和が図られるとともに、沿道騒音が現在の66dBから64dBに低下し、夜間の環境基準65dBを下回ることが期待されます。



一般国道116号 にいがたにし 新潟西バイパスの部分供用 新潟県新潟市

1. 事業の概要

新潟西バイパスは、北陸自動車道と接続し、新潟市域における道路網の強化を図るとともに、一般国道116号の新潟市街地部の交通渋滞の緩和を目的とする新潟市^{そわ}曾和から同市^{しもやまだ}下山田に至る延長8.6kmの事業です。

2. 事業の経緯

昭和58年度に事業着手し、平成9年度に全線暫定2車線で供用しており、これまでに延長6.8kmを完成4車線で供用し、平成16年度には新潟西IC改良を完成しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、西川橋及び舗装工事を推進し、曾和ICから高山IC間の延長約1.1kmを完成4車線で供用開始する予定です。

4車線化により上下線が分離されることになり、安全性が向上し、死傷事故の発生件数が現在の年間6件から年間2件に削減されると予想されます。



一般国道117号 千谷バイパスの新規事業着手

新潟県小千谷市千谷4丁目～千谷

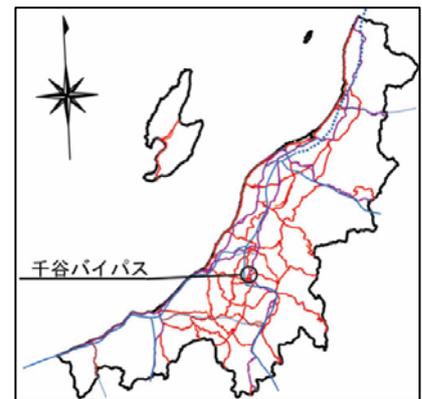
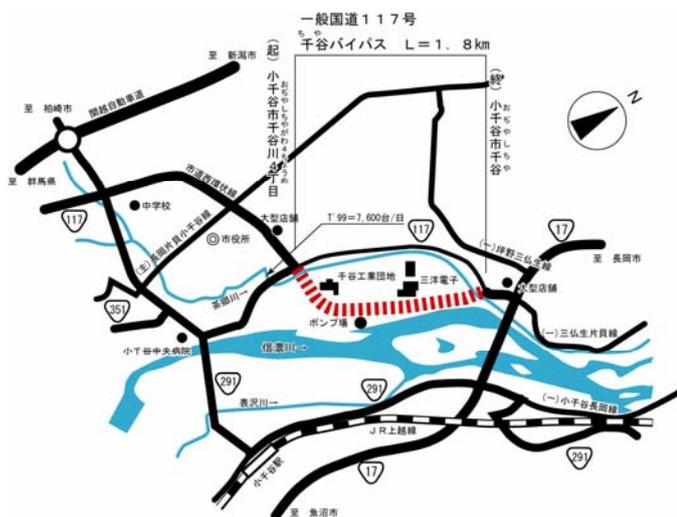
1. 事業の概要

一般国道117号は、長野県長野市を起点とし、新潟県小千谷市に至る延長約146kmの幹線道路です。

千谷バイパスは、小千谷市街地の渋滞の緩和を図り、安全で円滑な交通の確保、第1次緊急輸送道路の機能強化を図るとともに、千谷工業団地へのアクセス改善を図ることを目的とした延長1.8kmの事業です。

2. 平成18年度事業の概要

平成18年度に新規に事業着手し、測量・設計及び用地買収に着手する予定です。



交通混雑の著し千谷川4丁目交差点

せきや 関屋駅地区交通結節点改善事業の完成

JR 越後線 関屋駅：新潟県新潟市

1. 事業の概要

JR 越後線の関屋駅は、改札口が南側にしかなく、国道 116 号を通る路線バスからの乗り換え客や駅の北側住民は周辺の踏切への迂回を余儀なくされています。

このため、国道 116 号と関屋駅を結ぶアクセス道路を整備するとともに、北口の駅前広場の新設と南口の駅前広場の整備、北口と南口を自由に行き来できる自転車歩行者道（自由通路）の新設を行い、公共交通機関の乗り継ぎ等の利便性の向上を図ります。また、自由通路にはエレベーターを設置（南口と北口に各 1 基）し、南口と北口をバリアフリーで結びます。

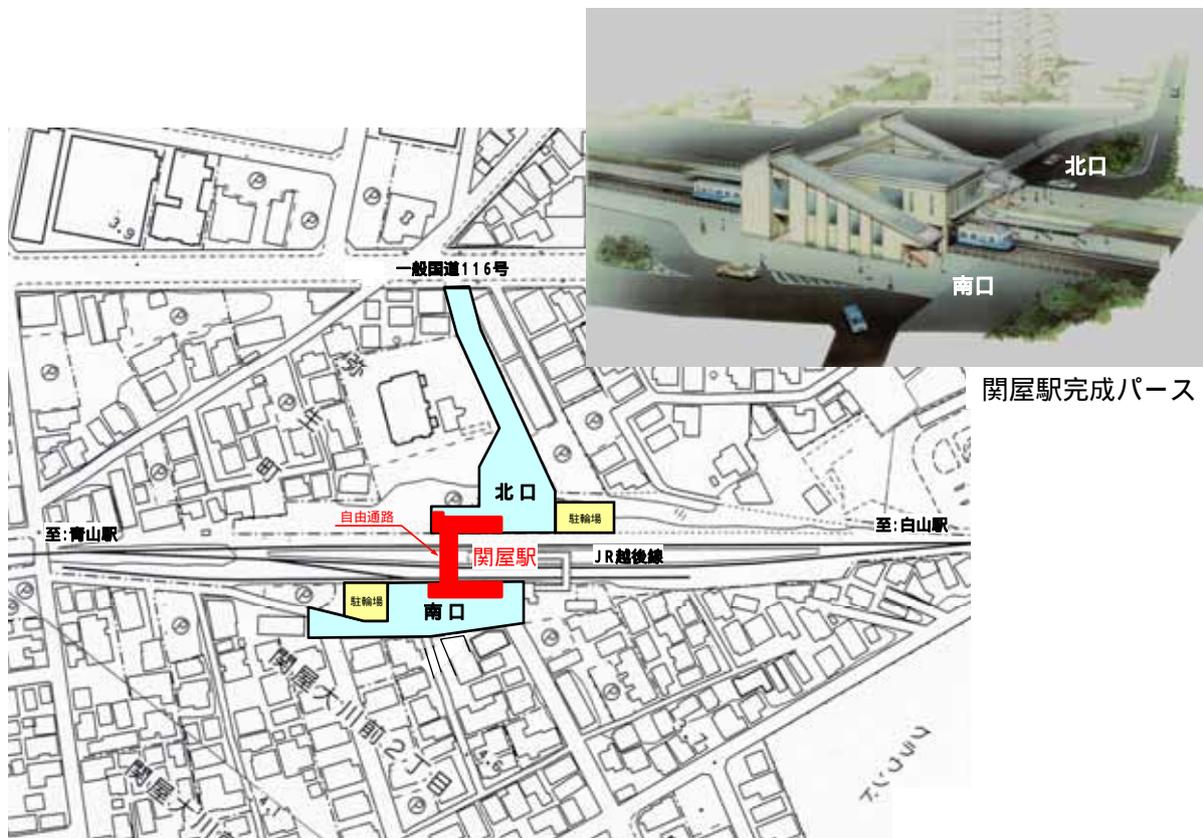
なお、この事業は道路事業（市道整備）として実施しています。

2. 事業の経緯

平成 14 年度に事業着手し、平成 17 年度から自由通路の工事に着手しています。

3. 平成 18 年度事業の概要

南口と北口の駅前広場及び自由通路の完成供用を図る予定です。



関屋駅地区交通結節点改善事業 平面図

のうえつ ひみ たかおか
能越自動車道 氷見高岡道路の全線供用
ひみ たかおか
富山県氷見市～高岡市

1. 事業の概要

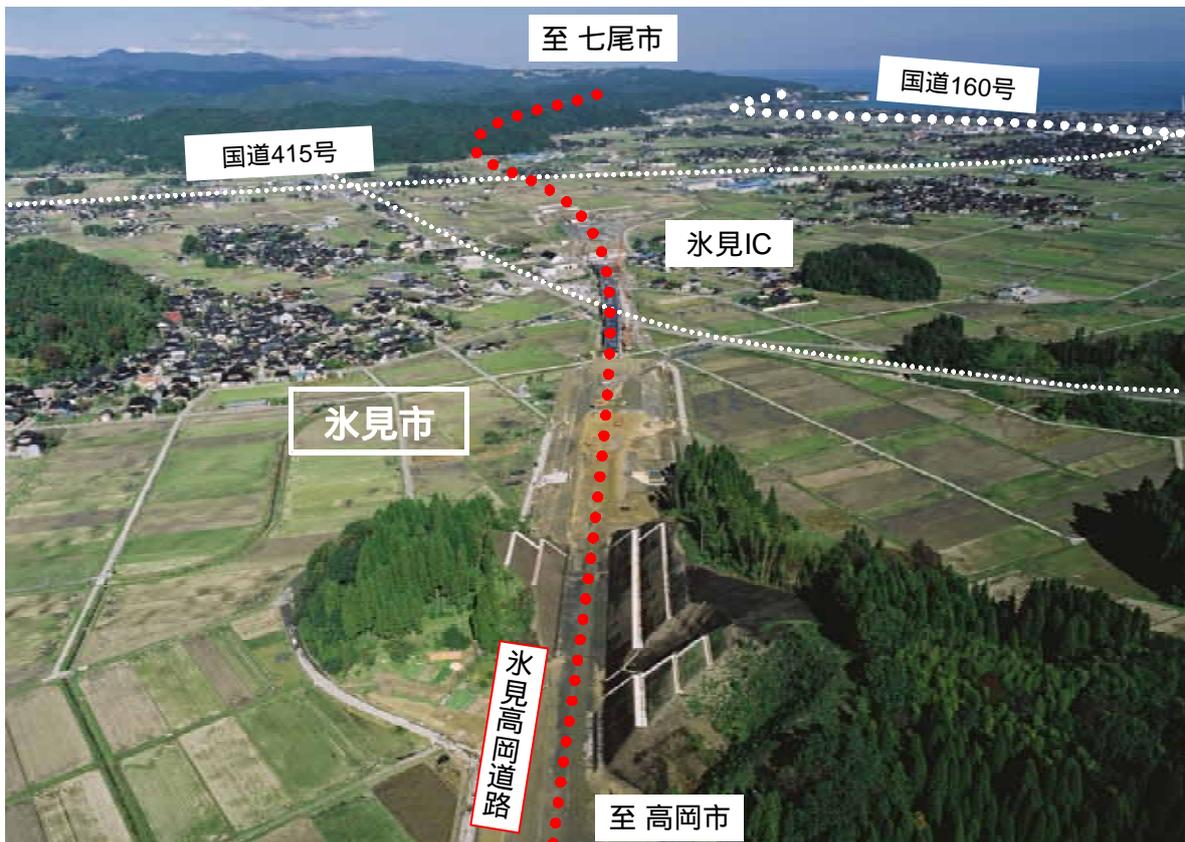
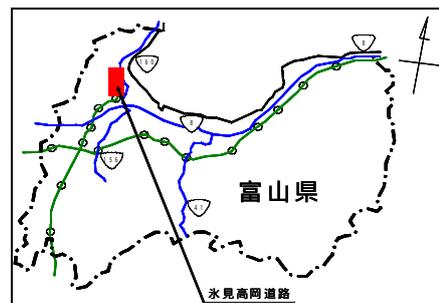
氷見高岡道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車線専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市：延長約100km)の一部であり、富山県氷見市大野(氷見IC(仮称))から、高岡市五十里(高岡北IC)に至る延長約11.2kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成4年度に事業着手し、平成12年度に用地買収及び改良工事に着手しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、改良、トンネル及び舗装工事を推進し、全線暫定2車線供用を開始する予定です。氷見高岡道路が供用されることにより、氷見市内から北陸自動車道(小矢部砺波JCT)までの所要時間が42分から31分と約11分短縮します。



一般国道8号 にゅうぜんくるべ 入善黒部バイパスの部分供用 しもにいかわ にゅうぜん 富山県下新川郡入善町

1. 事業の概要

入善黒部バイパスは、一般国道8号の入善町から魚津市間の交通渋滞の緩和を目的とする富山県下新川郡入善町くぬぎやまから魚津市江口えぐちに至る延長16.1kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成2年度に事業着手し、平成13年度に入善町東狐とっこから黒部市古御堂くるべ ふるみどう間の延長3.2kmを暫定2車線で供用しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、舗装工事を推進し、入善町上野うわのから東狐間の延長約3.5kmを暫定2車線で供用開始する予定です。

これにより、入善町から黒部市間の交通渋滞が緩和され、CO₂の排出量を年間1,560t/年削減（高岡古城公園約3個分のスギ林が1年間で吸収するCO₂の量に相当）すると見込まれます。



一般国道8号 ^{ばんどう}坂東交差点立体化 (富山高岡バイパス) 富山県射水市 ^{いみず}

1. 事業の概要

富山高岡バイパスは、一般国道8号の富山市から高岡市間の交通渋滞の緩和を目的とする富山市^{きんせんじ}金泉寺から高岡市^{よつや}四屋に至る延長24.8kmの事業です。

2. 事業の経緯

富山高岡バイパスは、昭和62年度までに全線供用を行っています。また、主要渋滞ポイントの下田交差点の立体化を平成17年12月26日に完成供用したところです。

引き続き、下田交差点と庄川を挟んだ対岸に位置し、主要渋滞ポイントである坂東交差点の立体化に向け、平成18年度に着手します。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、坂東交差点の立体化に向け測量や設計等を推進します。



坂東交差点を高岡市側から望む

一般国道8号 にしたかおか 西高岡拡幅の部分供用 たかおか 富山県高岡市

1. 事業の概要

西高岡拡幅は、一般国道8号の高岡市西部の交通渋滞の緩和を目的とする富山県高岡市四屋よつやから同市立野たてのに至る延長6.0kmの事業です。

2. 事業の経緯

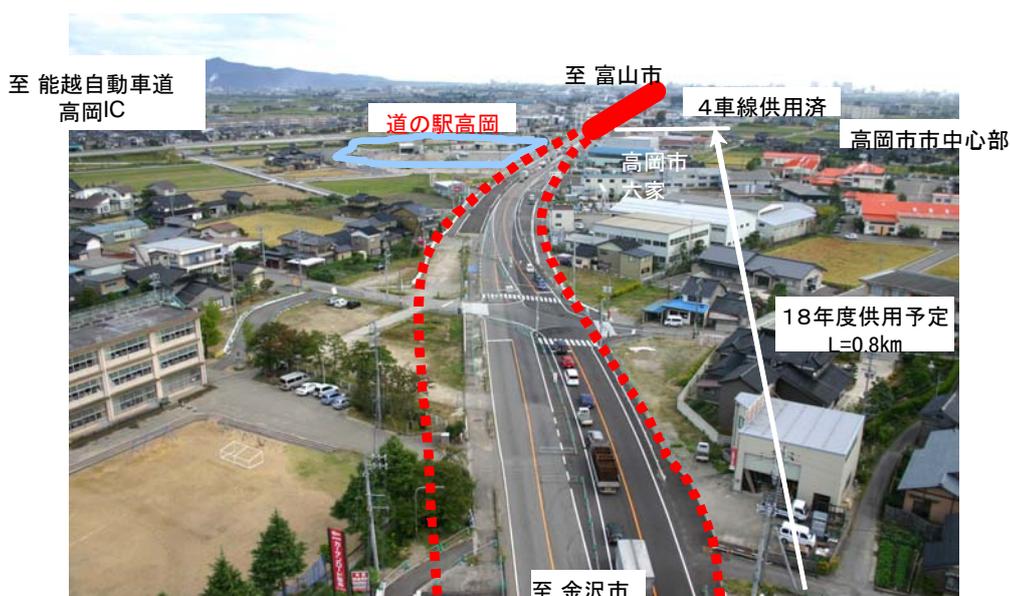
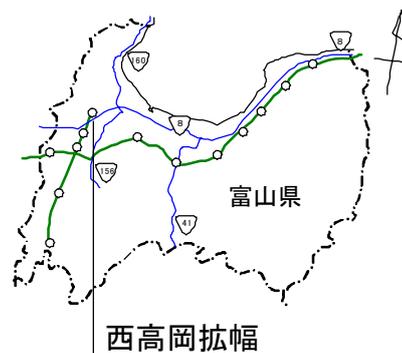
昭和52年度に事業着手し、平成12年度までに高岡市四屋から同市六家ろっけ間の延長4.3kmを完成4車線で供用しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、地下横断歩道及び舗装工事を推進し、高岡市六家から同市内島間うちじまの延長0.8kmを完成4車線で供用開始する予定です。また、高岡市とともに整備を進めてきた道の駅「高岡」が平成18年4月24日にオープンする予定です。



道の駅「万葉の里 高岡」



一般国道415号 ^{とやま}富山拡幅の完成供用

富山県富山市 ^{よかたあらや}四方荒屋～ ^{ちはらぎ}千原崎

1. 事業の概要

一般国道415号は、石川県羽咋市^{はくい}を起点とし、富山県富山市に至る幹線道路です。富山拡幅は、富山市の環状道路を形成するとともに、富山市北部、特に神通川渡河における渋滞を緩和し、安全で円滑な交通の確保と物流の効率化を図ることを目的とした延長約2.7kmの事業です。

2. 事業の経緯

昭和61年度に事業着手し、平成13年度までに橋梁部^{はきょうら}（萩浦橋）を除き4車線で供用しています。（萩浦橋は暫定2車線供用）

3. 平成18年度事業の概要

平成18年度は、萩浦橋（L=523m）の上部工工事、舗装工事を促進し完成4車線で供用開始する予定です。



工事中の萩浦橋

一般国道415号 ^{くらかわ} 鞍川バイパスの部分供用

富山県氷見市 ^{おおの} 大野～^{くらかわ} 鞍川

1. 事業の概要

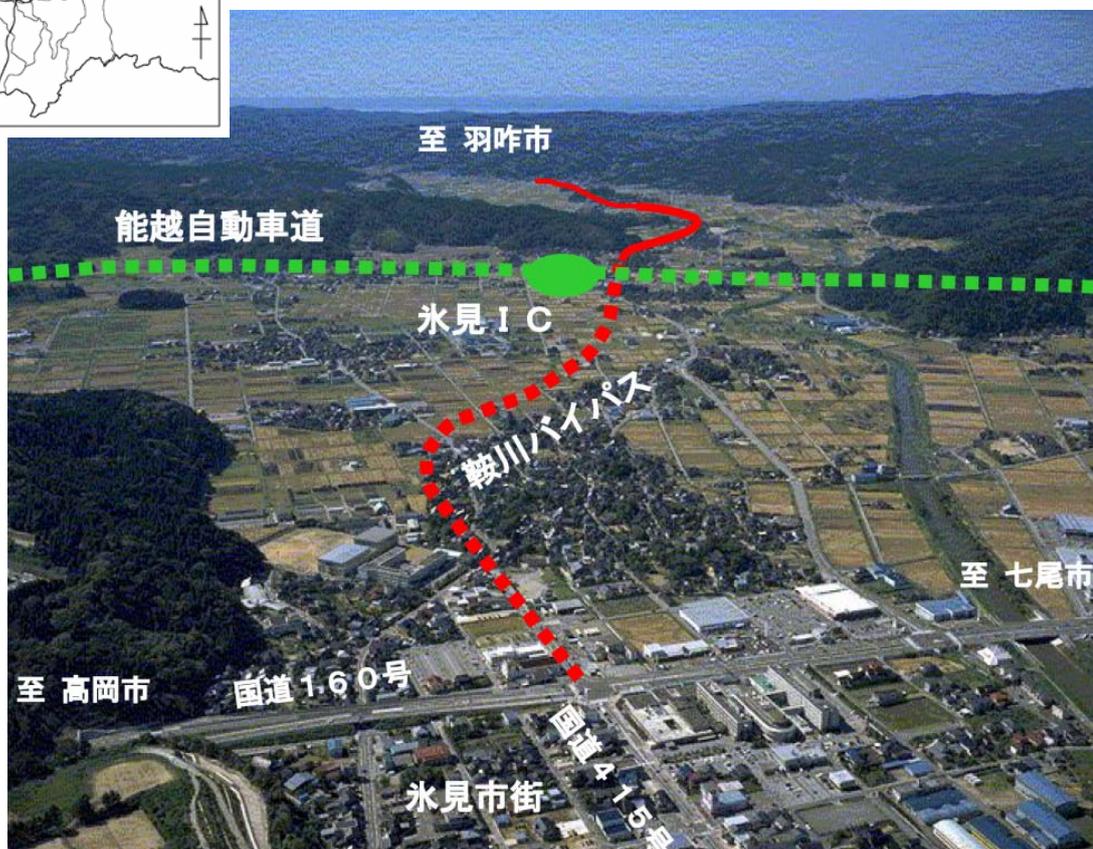
一般国道415号は、石川県羽咋市^{はくい}を起点とし、富山県富山市に至る幹線道路です。
鞍川バイパスは、能越自動車道氷見IC^{のうえつ}（仮称）と氷見市街地や一般国道160号とのアクセス強化を目的とした延長約2.0kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成12年度に事業着手し、用地買収や改良工事を促進してきました。

3. 平成18年度事業の概要

平成18年度は、用地買収及び改良工事等を促進し、氷見IC（仮称）と一般国道160号間延長約1.6km間を部分供用する予定です。



のうえつ わじま
能越自動車道 輪島道路の新規事業着手
石川県輪島市

1. 事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市：延長約100km)の一部であり、石川県輪島市三井町本江(三井IC(仮称))から三井町洲衛(能登空港IC(仮称))に至る延長4.7kmの事業です。

2. 平成18年度事業の内容

平成18年度より新規に事業着手し、測量及び設計等を推進します。



一般国道 8 号 つばたきた 津幡北バイパスの部分供用 かほく つばた 石川県河北郡津幡町

1. 事業の概要

津幡北バイパスは、一般国道 8 号の津幡町内の交通渋滞の緩和を目的とした、石川県河北郡津幡町刈安かりやすから同町舟橋ふなばしに至る延長 5.8 km の事業です。

2. 事業の経緯

昭和 59 年度に事業着手し、平成 10 年度に津幡町倉見くらみから同町庄しょう間の延長 1.7 km、平成 18 年 3 月 25 日に津幡町加茂かもから舟橋ふなばし間の延長 0.5 km を暫定 2 車線で供用しています。

3. 平成 18 年度事業の内容

平成 18 年度は、改良工事、加茂高架橋 (L=60m) 及び舗装工事を推進し、津幡町庄しょうから同町加茂かも間の延長 1.7 km を暫定 2 車線で供用を開始する予定です。

当該区間の供用により、津幡ニュータウン及びその周辺地域から金沢都市圏へのアクセス性や本州で一番広い石川県森林公園へのアクセス性が向上します。



一般国道8号 しめのまち 示野町地区の海側3車線化供用 (金沢地区交通対策) 石川県金沢市

1. 事業の概要

金沢地区交通対策は、一般国道8号の金沢市内の交通混雑の緩和を目的とする石川県金沢市かなざわ今町から白山市福留町いままち はくさん ふくどめまちに至る延長24.1kmの事業です。

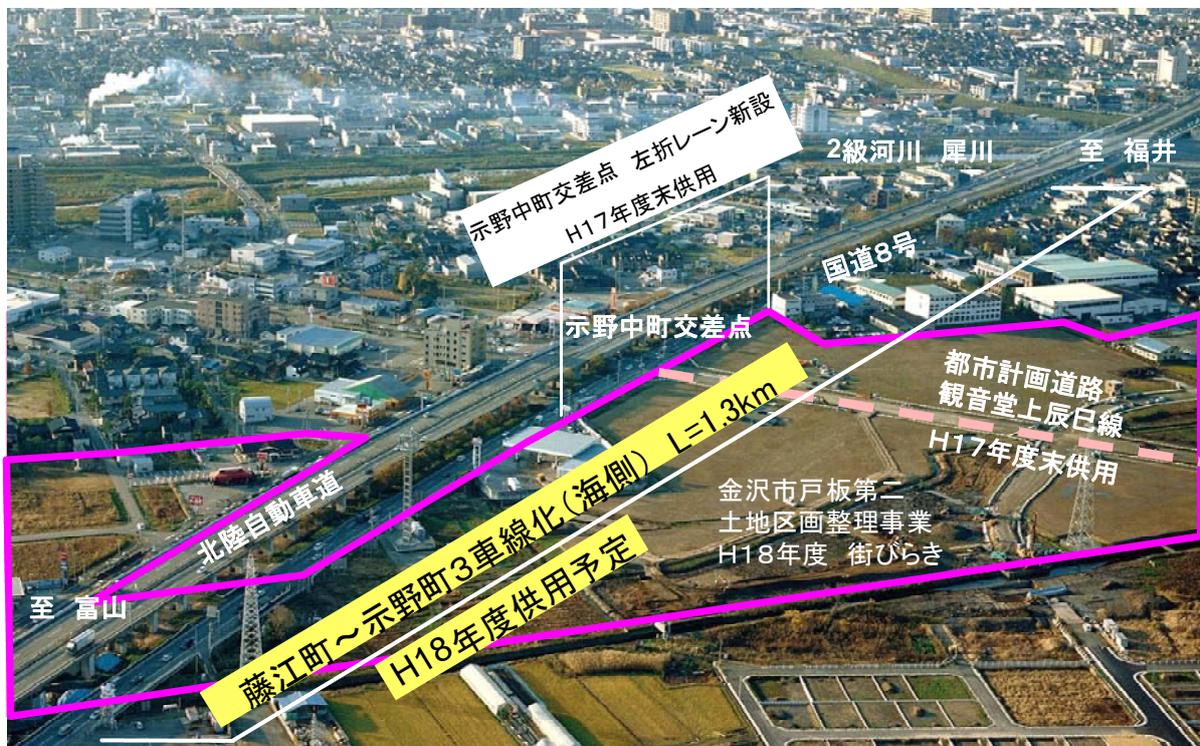
2. 事業の経緯

昭和62年度に事業着手し、全線の4車線化、松島交差点、田中交差点、西念交差点の立体化及び諸江町から南新保町間の延長1.3kmを6車線化供用しています。また、都市計画道路の観音堂上辰巳線かんのだうかみたつみの平成18年3月26日の供用に合わせ、示野中町交差点の海側に左折レーンを設置しました。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、示野町地区の橋梁工事及び舗装工事を推進し、金沢市藤江から同市示野間の延長1.3kmのうち、海側の3車線化供用を開始する予定です。

これにより、1年間あたり約2.5万人時間の渋滞損失時間の削減が期待されます。



一般国道157号 ^{おなばら}女原道路の完成供用 ^{はくさん} ^{おなばら}石川県白山市女原

1. 事業の概要

一般国道157号は、石川県金沢市を起点とし、岐阜県岐阜市に至る幹線道路です。
女原道路は、金沢市と白山麓を結ぶ一般国道157号白山市女原地内の幅員狭小と線形不良の解消を目的とした延長約0.4kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成14年度に事業着手、平成15年度までには用地買収を完了し、^{おくち}尾口大橋工事に着手しています。

3. 平成18年度事業の概要

平成18年度は、橋梁上部工事を促進し、完成2車線で供用開始する予定です。



橋梁工事が進む尾口大橋

一般国道249号 ^{あかがみ}赤神拡幅の完成供用

石川県鳳珠郡門前町赤神～腰細 ^{ほうす もんぜん あかがみ こしぼそ}

1. 事業の概要

一般国道249号は、石川県七尾市を起点とし、金沢市に至る幹線道路です。
赤神拡幅は、幅員狭隘のため大型車両のすれ違いが困難となっているトンネル（L = 115m）区間の走行性や安全性の改善を目的とした門前町赤神から同町腰細に至る延長約0.4kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成15年度に事業着手、平成16年度までに用地買収を完了し、平成17年度からトンネル工事に着手します。

3. 平成18年度事業の概要

平成18年度は、トンネル工事及び舗装工事等を促進し、完成2車線で供用開始する予定です。



着手前



工事中のトンネル

金沢能登連絡道路〔直線化区間〕の新規事業着手

石川県金沢市粟崎4丁目～内灘町大根布
(主要地方道 金沢田鶴浜線)

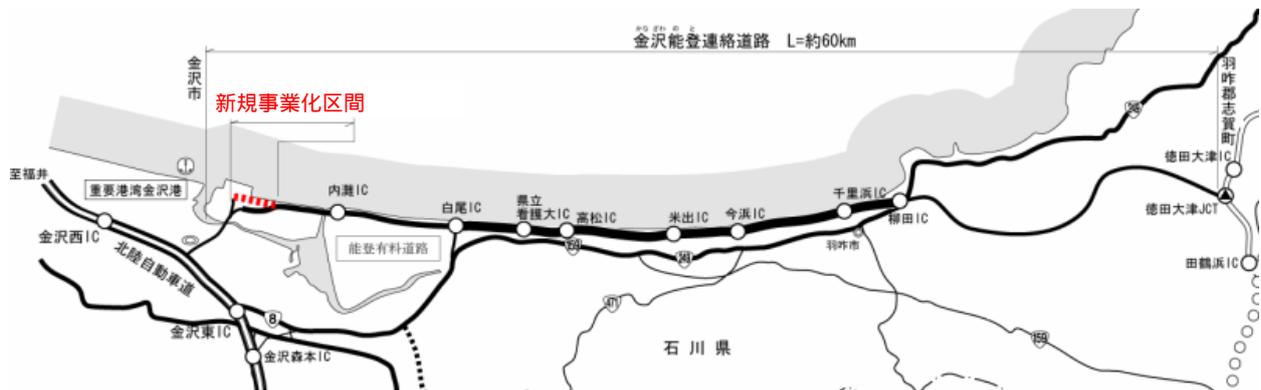
1. 事業の概要

金沢能登連絡道路は、石川県金沢市を起点とし同県羽咋郡志賀町に至る延長約60kmの地域高規格道路です。

本事業は、県都金沢市と能登地域との連携強化、重要港湾金沢港へのアクセス強化、現道(能登有料道路)の事故多発区間の解消、近岡交差点及び周辺の渋滞緩和を目的として、延長約3.4kmを主要地方道 金沢田鶴浜線として整備するものです。

2. 平成18年度事業の内容

平成18年度から国庫補助事業による整備に着手し、用地買収及び工事を進める予定です。



こうろはくちまいぼつしゅんせつ
航路泊地埋没浚渫の実施
新潟港：新潟県新潟市

1. 事業の概要

新潟西港は信濃川の河口港であるため、流下土砂による港内の埋没が生じており、大型船の出入港及び複合一貫輸送を支える長距離フェリーならびに離島の生活航路である国道350号佐渡航路の安定運航等を確保するため、水深を確保するための浚渫を実施しています。

2. 事業の経緯

新潟西港の航路泊地埋没浚渫は、昭和2年より実施しており、昭和61年度より年間約87万m³を計画浚渫量として実施しています。

3. 平成18年度事業の内容

引き続き、航路泊地の浚渫^{*}を実施します。

^{*}浚渫とは海や川の底の土砂を掘り、船が通る道(航路)を整えること。水深が浅いところでは、船が座礁する危険性があり大型船が通れなくなります。



新潟港(西港地区)航路泊地浚渫計画箇所

多目的国際ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業の促進 直江津港：新潟県上越市

1. 事業の概要

1) 目的

直江津港では、コンテナ貨物やリサイクル関連貨物の取扱量の増加と船舶の大型化に対応するため、既存岸壁の改良(増深)を行います。

また、新潟県南西部(上越地方)は大規模地震の切迫性が高い地域となっていること、平成16年10月に発生した新潟県中越地震により輸送路・防災拠点の早急な対策が迫られていることから、既存岸壁の改良に合わせ耐震強化岸壁の整備を行います。

2) 全体計画

岸壁(-10m)(改良)	平成17年度～平成19年度
泊地(-10m)	平成19年度

2. 事業の経緯

平成17年度：土質調査・設計

平成18年度：現地着手

平成19年度：完成予定

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、岸壁改良工事の整備を促進します。



直江津港(東ふ頭地区)の現況

静脈物流拠点港(リサイクルポート)の整備促進

姫川港：新潟県糸魚川市

1．事業の概要

姫川港は、平成 15 年 4 月に総合静脈物流拠点港(リサイクルポート)の指定を受け、広域的なリサイクル施設の立地に対応した静脈物流ネットワークの拠点となる港湾の整備を進めています。周辺地域では豊富で良質な石灰石が産出されることから化学工業、セメント工業が発展しており、廃棄物をセメント焼成炉やバイオマス発電等に利用して、循環型社会構築の一翼を担っています。

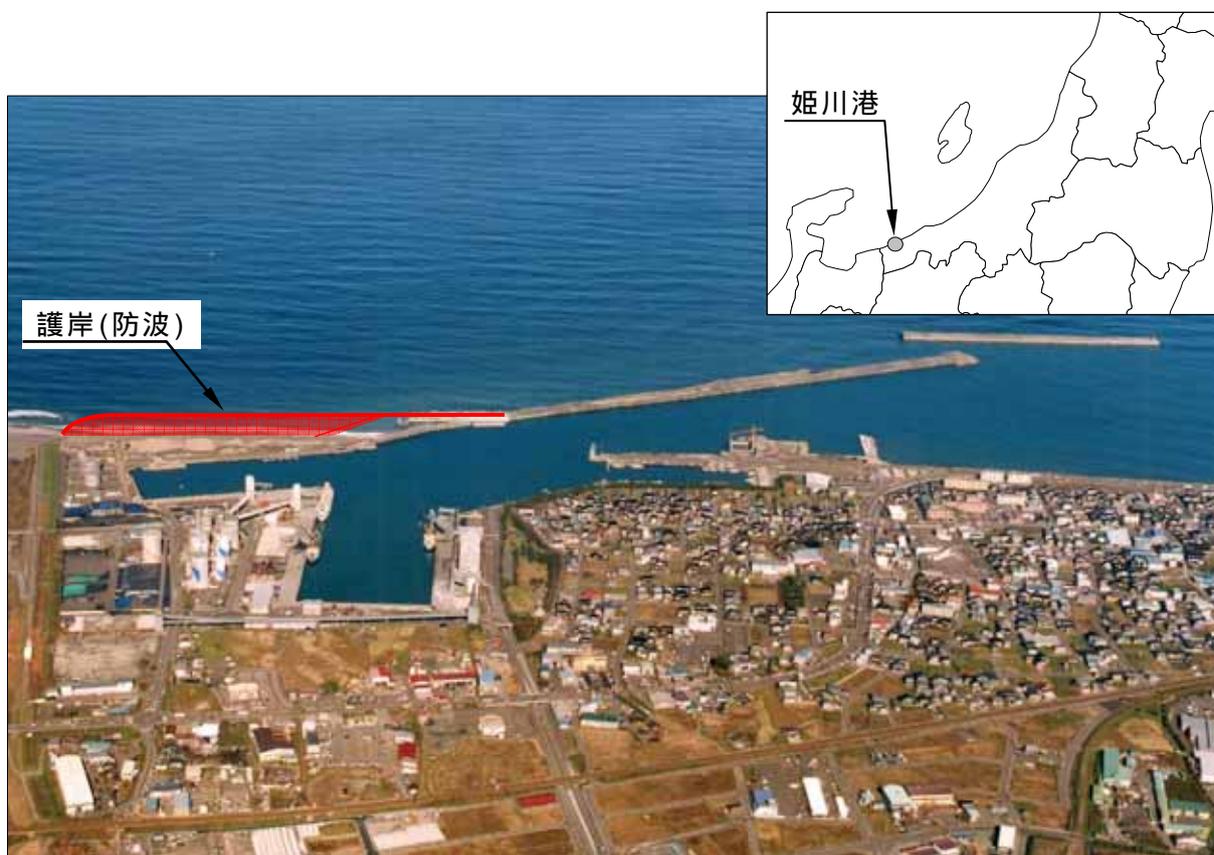
姫川港の取扱貨物量は年々増加しており、その増加する貨物量やセメント船の大型化に対応するため、岸壁、航路、泊地等の整備を図ります。

2．事業の経緯

平成 10 年度に事業に着手し、平成 13 年度に岸壁(-10m)を完成供用しました。引き続き、需要の増加に対応した港の拡張整備を行います。

3．平成 18 年度事業の内容

引き続き、護岸(防波)の整備を進め港の拡張を図ります。



姫川港の現況 (平成 13 年 10 月撮影)

臨港道路(富山新港東西線)の整備推進

～新湊大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県射水市

1. 事業の概要

1) 目的

伏木富山港(新湊地区)は、平成14年4月に多目的国際ターミナルが供用されるなど、環日本海交流の要として重要な役割を担っています。臨港道路(富山新港東西線)は、広域幹線道路と連結することによって、港湾関連貨物の物流の円滑化および効率化を図るとともに、港湾利用者の利便性を向上させることを目的としています。

2) 諸元

計画延長：約3,600m

車線数：2車線(3.5m×2車線)

主橋梁部形式：5径間連続複合斜張橋

桁下空間：最高水面+4.7m

設計速度：50km/h

最急縦断勾配：4.0%以下

2. 事業の経緯

平成9年度より各種調査を実施し、経済性、利便性および技術的課題についての検討を行い、平成14年度に現地着手しています。

3. 平成18年度事業の内容

東西アプローチ部下部工及び上部工、東西主塔下部工等の事業推進を図ります。



臨港道路(富山新港東西線) イメージパース

臨港道路(外港 1 号線)の整備促進

～ 新伏木港大橋（仮称）～
伏木富山港：富山県高岡市

1 . 事業の概要

伏木富山港（伏木地区）では、河口港の宿命である港内埋没からの脱却や船舶の大型化への対応および危険物取扱施設の市街地からの分離を図るため、外港への展開を進めています。しかし既存の臨港道路は、幅員が狭く大型車のすれ違いが困難な箇所もあることから、伏木外港の物流機能を効率的かつ強化するため、伏木外港と国道 415 号を結ぶ臨港道路伏木外港 1 号線の整備を行います。

2 . 事業の経緯

平成 4 年度に事業着手し、伏木外港の整備に合わせ 期工事として橋梁を含む延長 1,500m（暫定 2 車線）の早期供用を目指し、整備を促進しています。

3 . 平成 1 8 年度事業の内容

引き続き、道路部改良及び橋脚部上部工の整備促進を図ります。



新伏木港大橋（仮称）イメージパース

港湾拡張整備の促進

魚津港：富山県魚津市

1. 事業の概要

魚津港における物流機能の強化、漁業関連施設の整備拡充等に対応するため、魚津港北地区に港の拡張整備を進めています。

また、周辺は屋気楼のビューポイントであり、良好な港湾環境を創出するため緑地の整備も進めています。

2. 事業の経緯

平成6年度に事業に着手し、岸壁(-4.5m)と背後のふ頭用地については、平成16年1月26日に魚市場の完成と合わせて一部暫定供用を開始しており、引き続き港の拡張整備を促進します。

3. 平成18年度事業の内容

護岸(防波)(2)、物揚場(-2.5m)、緑地等の整備を行い、事業促進を図ります。



魚津港整備状況

金沢港大野地区多目的国際ターミナル整備事業に着手

金沢港：石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 目的

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っている。

現在、金沢港には水深-10m までの施設しかなく、大型船が入港できないため、他港から2次輸送を行うなど、非効率な輸送を余儀なくされている状況である。

このため、物流コストを削減し、効率的な輸送・荷役作業を行い、地域産業の国際競争力の向上を図るため、船舶の大型化に対応した多目的国際ターミナル整備を行います。

2) 全体計画

- ・事業内容：岸壁(-13m)、航路・泊地(-13m)等
- ・整備期間：平成18年度～平成27年度

2. 事業の経緯

平成18年度より金沢港大野地区において、建設機械や穀物等を取り扱う多目的国際ターミナル整備事業に新規着手します。

3. 平成18年度事業の内容

岸壁(-13m)、泊地浚渫、臨港道路の整備推進を図ります。



金沢港（大野地区）多目的国際ターミナル計画位置図

多目的国際ターミナル整備事業の推進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の概要

敦賀港への入港船舶の大型化と増大する港湾貨物に対処するため、鞠山南地区に大型岸壁を整備して港湾物流コストの削減を図ります。

2. 事業の経緯

平成8年度より事業着手、岸壁及び背後ふ頭用地の整備について、県と連携を図り整備を促進しています。

3. 平成18年度事業の内容

引き続き基礎工、本体工（ケーソン製作、据付）及び裏込工等を実施し、整備推進を図ります。



敦賀港(鞠山南地区)多目的国際ターミナル イメージパース

連続立体交差事業（新潟駅付近）に本格着手 ～JR 信越本線等連続立体交差事業（新潟駅付近）に事業着手～ （新潟県新潟市）

1. 事業の概要

1) 目的

JR 信越本線等連続立体交差事業（新潟駅付近）は、JR 信越本線等の高架化により新潟駅付近の2箇所の踏切を除却し、新たな道路の整備を行い都市交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による新潟駅周辺地区の活性化を目的とする事業です。

2) 全体計画

事業主体：新潟県
事業内容：連続立体交差事業
全体計画：L = 2.5 km
全体事業費：約700億円



整備イメージ

2. 事業の経緯

平成12年度に着工準備採択し事業に着手。
平成17年度に都市計画決定

3. 平成18年度の事業内容

平成18年度は、測量調査、詳細設計、用地補償等を促進します。



富山ライトレール（LRT）が開業

JR 北陸本線等連続立体交差事業（富山県富山市）

富山ライトレール線（富山県富山市）

富山駅周辺地区土地区画整理事業（富山県富山市）

1. 事業の概要

1) 目的

富山駅周辺地区は、JR北陸本線等の鉄道を高架化することにより、道路の新設や拡幅を行い都市交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を目的とする事業です。

2) 計画概要

- ・事業主体 JR 北陸本線等連続立体交差事業：富山県
富山ライトレール線，富山駅周辺土地区画整理事業：富山市
- ・区間 JR 北陸本線等：富山市明輪町^{めいりんちょう}～曙町^{あけぼのちょう}
富山ライトレール線：富山市牛島町^{うしじまちょう}～永楽町^{えいらくちょう}
- ・延長等 JR 北陸本線等：L＝約1.8km 全体事業費：345億円
富山ライトレール線：L＝1,050m 全体事業費：9億円
富山駅周辺地区土地区画整理事業：A＝10.4ha 全体事業費：104億円

2. 事業の経緯

平成15年度 区画整理事業調査（富山駅南土地区画整理事業）

平成16年度 着工準備採択（JR北陸本線等），区画整理促進調査（富山駅南土地区画整理事業）、
H16.11.30 都市計画決定、H17.2.14 事業認可（富山ライトレール線）

平成17年度 H17.4.27 都市計画決定、6.27 事業認可（JR北陸本線等）、
事業着手（JR北陸本線等，富山ライトレール線，富山駅周辺地区土地区画整理事業）

3. 平成18年度の事業内容

- ・JR北陸本線等：在来線仮移設のための仮線敷設を実施します。
- ・富山ライトレール線：富山ライトレール線（LRT）として4月29日に営業開始します。
- ・富山駅周辺地区土地区画整理事業：用地取得を促進します。

